

令和元年度

事業概要書

【8月版】

玖珠土木事務所

目 次

1. 職員現員数	1
2. 管内の現況	2
イ. 道路現況(国道、県道)	2
ロ. 河川現況	4
ハ. 港湾現況	4
ニ. 砂防現況	5
3. 平成30年度事業概要	8
イ. 主要施策(重点事業)の執行状況	8
ロ. 公共事業施工箇所調書	9
ハ. 単独事業費調書	14
ニ. 災害復旧事業進捗状況調書	15
ホ. 工事検査実績調書	15
4. 用地、登記事務処理状況	16

1. 職員現員数

(平成31年4月26日現在)

職 種 組 織		一般行政職員		技能労務職員				計	一般非常 勤職員	長期臨時 職員	備 考
		事務	技術	事務補佐	技術補佐	技 師	道路パトロール員				
所 長			1					1			
総務課	次 長 兼 課 長	1						1			
	総 務 班	5				1		6	1		
	用 地 班	3						3	3		
建設・保全課	課 長		1					1			
	管 理 班	3					1	4	1		
	保 全 班		4		1		3	8	1		
	企 画・道 路 班		5					5			
	河 川 砂 防 班		3					3			
計		12	14	0	1	1	3	1	32	6	0

2. 管内の現況

玖珠土木事務所は、大分県西北部に位置する九重町・玖珠町の2町を所管区域とし、総面積は557.9km²(県全体の8.8%)、人口は23,566人(県全体の2.1%)となっている。(平成31年4月1日現在)

イ. 道路現況(国道・県道) (道路)

(平成30年4月1日大分県道路現況調書)

道路種別	路線数	実延長(m)	改良別内訳				路面別内訳			
			改良済(m) (5.5m以上)	%	未改良(m)	%	舗装済(m)	%	未舗装(m)	%
国 道	1	(3,359) 29,174	28,294	97.0%	880	3.0%	29,174	100%	0	0%
主要地方道	6	(340) 101,551	86,251	84.9%	15,300	15.1%	101,551	100%	0	0%
一般県道	13	(2,907) 104,401	61,898	59.3%	42,503	40.7%	104,401	100%	0	0%
計	20	(6,606) 235,126	176,443	75.0%	58,683	25.0%	235,126	100%	0	0%

※上段()は、旧道で外数

※改良別・路面別内訳は、旧道除き

(橋 梁)

(平成30年4月1日大分県道路現況調書)

道路種別	箇所数	橋 長(m)
国 道	30	1594.0
主要地方道	71	1,190.0
一般県道	74	1,391.0
計	175	4,175.0

(旧道除く)

(トンネル)

(平成30年4月1日大分県道路現況調書)

道路種別	箇所数	延 長(m)
国 道	6	651.0
主要地方道	4	397.0
一般県道	3	367.0
計	13	1415.0

(旧道除く)

口. 河川現況

(平成31年4月1日現在)

河川名	延長(m)	河川名	延長(m)	河川名	延長(m)
玖珠川	55,800	入道川	4,000	西田川	3,000
春田川	1,065	野上川	15,450	板屋川	1,800
山浦川	6,000	小久保川	2,380	地藏原川	1,600
浦河内川	7,000	奥双石川	2,200	書曲川	700
夕露川	1,400	中巢川	2,000	黒川	2,840
太田川	7,450	鳴子川	9,000	大九郎川	3,500
森川	6,005	白水川	6,800	瀬戸谷川	2,300
松木川	8,300	奥郷川	2,500	黒子川	3,300
松葉川	3,200	古井川	1,100	金吉川	3,434
町田川	10,000	谷川	1,500	下河内川	1,012
黒猪鹿川	3,500	栃の木川	2,000	1級河川計	38河川 196,936
相挾間川	3,300	山下川	2,000	日出生川	10,600
宝泉寺川	1,800	後谷川	1,700	2級河川計	1河川 10,600
串野川	5,000	猪伏川	1,000	合計	39河川 207,536

八. 港湾現況

(平成31年4月1日現在)

港湾名	区分	備考
		該当なし

二. 砂防現況(砂防指定地)

(平成31年4月1日現在)

河川名	延長(m)	河川名	延長(m)	河川名	延長(m)
白水川	4,370	第2筋湯川	280	野倉川	275
板屋川	2,020	梅の木川	2,250	走落川	1,600
西田川	3,000	梅の木川及び支川	821	内匠川	1,323
中巢川	1,747	小松川	320	倉園川	330
鳴子川	13,600	大浦川	6,134	松山川	1,150
玖珠川	11,000	専道川	1,000	第2宝泉寺川	400
奥双石川	1,000	午王川	1,400	生竜川	282
筋湯川	2,870	平家川	2,400	栗原川	850
相挾間川	4,114	米山川	1,200	陣ノ内川	141
石原川	2,050	清田川	2,100	日ノ迫川	128
奥郷川	6,000	大谷川	465	木納水川	380
宝泉寺川	1,800	山ノ口川	1,200	見良津川	1,686
古井川	1,050	浦河内川	2,400	麦ノ平川	580
夕露川	1,400	小平谷川	3,700	高橋川	102
黒猪鹿川	3,500	入道川	1,400	野矢川1号	277
日向川	600	後谷川	2,050	野矢川2号	76
山浦川	2,120	折戸川	1,590	第2下河内川	475
小久保川	2,863	甘川水川	1,600	小野原川	210
桐木川	1,303	後辻川	1,700	春田川	2,430
唐杉川	218	花ノ木川	700	谷川支川	45
松木川	3,800	花ノ木川支川	250	中板川	206
串野川	5,000	栃ノ木川及び支川	1,431	桐木川2号	76
森川	6,550	田代川及び第1支川並びに第2支川	2,699	梶原川	85
野上川	10,000	嫁田川	1,661	春井手川	940
音無川	4,900	嫁田川支川	650	柿西川	193
音無川支川	2,200	円徳野川	210	田中川2号	210
大岳川	800	下萩川	2,174	第2地藏原川	400
松葉川	6,500	一ノ瀬川	2,030	中野川1号	193
仲田川	6,200	下河内川	1,013	中野川3号	193
相の迫川	2,200	日出生川	770	中城川	158
南山田川	185	宇土川	1,930		
鳴川	2,500	丸塚川	1,298	砂防河川計(指定済)	94河川 183,680

(地すべり防止区域)

(平成31年4月1日現在)

市 町 村 名	地 域 名	指 定 面 積 (ha)
該	当	し

(急傾斜地崩壊危険区域)

● 概 成 ▲ 一部概成 ○ 実施中 × 未着手

概 成……49地区
未着手……1地区
実施中……2地区

(平成31年4月1日現在)

町 名	地 域 名	指定面積 (ha)	町 名	地 域 名	指定面積 (ha)
九 重 町 (31箇所) (29.79ha)	● 富 来 口	0.20	玖 珠 町 (23箇所) (37.79ha)	● 釜 の 口	2.09
	● 下 旦	3.00		● 西 地 区	1.14
	● 大 竹	1.30		● 岩 ケ 鼻	9.00
	● 瀬 ノ 口	2.00		● 岩 ケ 鼻	1.67
	● 中 ノ 坪	2.00		● 塚 脇	0.51
	● 橋 場	1.87		● 十 五 駄	0.13
	● 野 上	0.32		● 上 の 市	0.48
	● 日 向	1.35		● 五 行 塚	0.68
	● 室 園	0.86		● 代 太 郎	2.98
	● 栗 野 本 村	1.23		● 十 の 釣	2.81
	● 筋 湯	0.07		● 田 代	0.49
	× 原	0.11		● 平 原 2 号	2.18
	▲ 小 松	0.22		● 平 原	1.59
	● 穴 井	1.40		● 大 野 原	0.83
	● 桐 木	1.70		● 大 野 原 2 号 地 区	0.44
	● 陣 ノ 内	0.30		● 市 ノ 村	0.98
	● 書 曲	0.48		● 井 の 尻	1.18
	● 麻 生 原	0.93		● 鷹 巢	0.35
	● 後 野 上	0.63		● 杉 塚	1.33
	● 田 尻	1.28		● 内 河 野	2.18
	● 後 野 上 本 村	0.37		● 戸 畑	1.25
	● 梶 屋	0.31		● 十 五 駄	0.40
	● 北 方	1.16		● 井 原	0.49
	▲ 橋 場	1.40		○ 下 の 園	3.24
	● 桐 木 2	0.77		○ 井 ノ 尻 2	2.60
	● 狭 間	1.49			
	● 越 戸	0.25			
● 日 向 上	0.37				
● 生 竜	0.59	計	54箇所	67.58	

急傾斜地崩壊対策事業町別(整備率)一覧表

(平成31年3月現在)

町名	全危険箇所数 A	要対策箇所数 B	概成箇所数 C	要対策個所の整備率 C/B(%)
九重町	85	80	26	32.5%
玖珠町	81	76	21	27.6%
玖珠土木管内計	166	156	47	30.1%

※ 危険箇所:保全人家5戸以上の危険箇所数

※ 要対策箇所:Aのうち人工斜面を除く箇所

3. 令和元年度事業概要

1. 主要施策(重点事業)の執行状況

1. (1) 事業名

玖珠山国線 道路改良事業

(2) 事業の目的及び主旨

主要地方道玖珠山国線は、玖珠郡玖珠町の国道210号新塚脇交差点を起点とし、国指定名勝耶馬溪「立羽田の景」等を経由し、中津市山国町の国道212号に至る道路である。道路の現況は、中津土木事務所管内は全て改良済みであり、玖珠土木事務所管内は延長が約20km、その内、未改良区間が約5kmとなっており、幅員が狭小で線形不良な箇所が多いため、地域からたびたび改良要望が出されている。

当該路線は、地域高規格道路「中津日田道路」完成時には、玖珠地域と県北地域の最短ルートとなり、隣接に抱える「玖珠工業団地」と相まって、産業の発展に大きく寄与できる路線となっている。また平成31年度には玖珠町内7つの中学校の統合により当該路線がスクールバスの運行路線となるため、道路の防災に対する備えや、定時性の確保が重要な整備方針となる。これらの点から大型車が安全に通行できる2車線道路としての整備が急がれるところである。

(3) 事業の執行並びに成果

〔松信工区〕 玖珠町大字太田

平成25年度より事業着手を行い、平成26年度より工事着手している。

松信工区の現道は、集落の間を走る狭小区間であり、大型車が宅地すれすれに通行するとともに、歩行空間の確保が困難な危険な区間であった。このため、現道の対岸に道路用地を求め、バイパス計画により危険性を除去し、円滑な交通を確保するものである。

平成31年3月に起点側よりバイパス区間を含む約640mが開通した。今後、残り約260m区間の工事進捗を図り、恒久的な道路の安全を確保する予定である。

事業完了後は、地元住民、観光客が円滑に移動できる交通機能の確保とともに、この道路を介した産業の発展に期待するものである。

2. (1) 事業名

一級河川 山国川水系 金吉川総合流域防災対策事業

(2) 事業の目的及び主旨

金吉川は玖珠町古後から中津市山国町の山国川に注ぐ13.05km、流域面積48km²の1級河川である。

本河川は、平成24年7月の九州北部豪雨により、玖珠郡玖珠町から中津市山国町のほぼ全線にわたって護岸の決壊や河川の氾濫等を引き起こし、古後の下河内地区において床上浸水6戸の甚大な被害が発生した。このため玖珠土木事務所では、玖珠町古後において、浸水に対する治水対策を図ることを目的に、河川の断面拡幅や堰の改築等の河川整備を行うため、延長約450mの総合流域防災対策事業にて事業中である。

(3) 事業の執行並びに成果

平成25年度より事業着手し、平成28年度に下流側可動堰部分の用地買収を完了。平成29年度から可動堰下部工の工事に着手し、事業の完成は平成32年度を目標としている。

ロ. 公共事業施工箇所調書

※注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記入しています。

※注2:工事費は内示額または交付申請予定額であり、執行額とは異なります。

※注3:事務費除きの工事費を記載しています。但し、障害防止対策事業は事業費を記載しています。

図面番号	区分	種別	工種	路線・河川・地区名	位置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規継続の別	概要	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(換算) A=面積(換算)	
					市町村	大字					
1	道路	社会資本整備総合交付金	道路改良	国道387号 【川底工区】	九重町	菅原	140,000 (20,000)	継続	C= 560,000 C= 140,000 C= 435,000	L= 450 L= 113 L= 350	
2	"	"	"	飯田高原中村線 【河内3工区】	九重町	町田	130,000 (0)	継続	C= 750,000 C= 130,000 C= 555,000	L= 900 L= 156 L= 666	
3	"	"	"	飯田高原中村線 【二俣木工区】	九重町	田野	90,000 (11,000)	継続	C= 350,000 C= 90,000 C= 196,000	L= 900 L= 26 L= 504	
4	"	"	"	玖珠山国線 【松信工区】	玖珠町	太田	80,000 (1,000)	継続	C= 980,000 C= 80,000 C= 129,000	L= 900 L= 73 L= 118	
5	"	"	"	玖珠山国線 【立羽田工区】	玖珠町	古後	40,000 (35,000)	継続	C= 640,000 C= 40,000 C= 570,000	L= 1,500 L= 94 L= 1,336	
6	"	"	交通安全	別府一の宮線 【長者原工区】	九重町	長者原	160,000 (0)	継続	C= 339,000 C= 160,000 C= 130,000	L= 4,960 L= 2,341 L= 1,902	
	道路	社会資本整備総合交付金	小計	6箇所			640,000 (67,000)				
※	道路	障害防止事業	道路改良	川上玖珠線外1 【戦車道工区】	玖珠町	森～岩室	142,900 (1,400)	継続	C= 750,234 C= 142,900 C= 384,738	L= 613 L= 117 L= 314	
	道路	障害防止事業	小計	1箇所			142,900 (1,400)				
7	道路	防災・安全交付金	道路改良	書曲野田線 【松木～岩室工区】	九重町～ 玖珠町	松木～ 岩室	100,000 (55,000)	継続	C= 820,000 C= 100,000 C= 753,000	L= 1,416 L= 173 L= 1,300	

※施工箇所が点在するため図面には表示していない

令和元年7月31日現在

ロ. 公共事業施工箇所調書

※注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記入しています。

※注2:工事費は内示額または交付申請予定額であり、執行額とは異なります。

※注3:事務費除きの工事費を記載しています。但し、障害防止対策事業は事業費を記載しています。

図面番号	区分	種別	工種	路線・河川・地区名	位置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規継続の別	概要	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(換算) A=面積(換算)		
					市町村	大字				上段:全体事業費 中段:令和元年度 下段:令和元年度以降	L=	H=
8	道路	防災・安全 交付金	交通安全	飯田高原中村線	九重町	田野	219,000 (204,500)	継続	C= 700,000 C= 219,000 C= 597,000	L= 1,200 L= 375 L= 1,023		
※	"	"	トンネル補修 (国道)	国道387号	玖珠町 九重町	管内一円	20,000 (0)	継続	C= 20,000		2箇所	
※	"	"	トンネル補修 (県道)	森耶馬溪線外	玖珠町 九重町	管内一円	20,000 (0)	継続	C= 20,000		2箇所	
※	"	"	橋梁補修 (国道)	国道387号	玖珠町 九重町	管内一円	110,000 (0)	継続	C= 110,000		7橋	
※	"	"	橋梁補修 (県道)	飯田高原中村線外	玖珠町 九重町	管内一円	185,000 (0)	継続	C= 185,000		19橋	
※	"	"	橋梁補修 (耐震補強)	国道387号	玖珠町 九重町	管内一円	15,000 (0)	継続	C= 15,000		1橋	
9	"	"	橋梁架替	飯田高原中村線	九重町	小松橋	30,000 (0)	継続	C= 650,000 C= 30,000 C= 650,000	L= 166 L= 8 L= 166		
※	"	"	施設修繕 (TN照明)	管内一円(国道)	玖珠町 九重町	管内一円	37,000 (0)	継続	C= 37,000		1式	
※	"	"	施設修繕 (TN照明)	管内一円(県道)	玖珠町 九重町	管内一円	5,000 (0)	継続	C= 5,000		1式	
※	"	"	施設修繕 (附属物)	管内一円(国道)	玖珠町 九重町	管内一円	2,000 (0)	継続	C= 2,000		1式	

※施工箇所が点在するため図面には表示していない

令和元年7月31日現在

ロ. 公共事業施工箇所調書

※注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記入しています。

※注2:工事費は内示額または交付申請予定額であり、執行額とは異なります。

※注3:事務費除きの工事費を記載しています。但し、障害防止対策事業は事業費を記載しています。

図面番号	区分	種別	工種	路線・河川・地区名	位置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規継続の別	概要 上段:全体事業費 中段:令和元年度 下段:令和元年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(換算) A=面積(換算)
					市町村	大字				
※	道路	防災・安全 交付金	施設修繕 (附属物)	管内一円(県道)	玖珠町 九重町	管内一円	2,000 (0)	継続	C= 2,000	1式
※	"	"	災害防除 (国道)	国道387号	玖珠町 九重町	森外	20,000 (0)	継続	C= 20,000	1箇所
※	"	"	災害防除 (県道)	森耶馬溪線外	玖珠町 九重町	森外	191,000 (3,000)	継続	C= 191,000	5箇所
※	"	"	トンネル点検	管内一円(国道)	玖珠町 九重町	管内一円	1,000 (0)	継続	C= 1,000	1式
※	"	"	トンネル点検	管内一円(県道)	玖珠町 九重町	管内一円	2,000 (0)	継続	C= 2,000	1式
※	"	"	橋梁点検	管内一円(国道)	玖珠町 九重町	管内一円	15,000 (0)	継続	C= 15,000	1式
※	"	"	橋梁点検	管内一円(県道)	玖珠町 九重町	管内一円	16,000 (0)	継続	C= 16,000	1式
※	"	"	附属物点検	管内一円(国道)	玖珠町 九重町	管内一円	4,000 (0)	継続	C= 4,000	1式
※	"	"	のり面土工 構造物点検	管内一円(国道)	玖珠町 九重町	管内一円	2,500 (0)	継続	C= 2,500	1式
※	"	"	のり面土工 構造物点検	管内一円(県道)	玖珠町 九重町	管内一円	2,500 (0)	継続	C= 2,500	1式

※施工箇所が点在するため図面には表示していない

令和元年7月31日現在

ロ. 公共事業施工箇所調書

※注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記入しています。

※注2:工事費は内示額または交付申請予定額であり、執行額とは異なります。

※注3:事務費除きの工事費を記載しています。但し、障害防止対策事業は事業費を記載しています。

図面番号	区分	種別	工種	路線・河川・地区名	位置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規継続の別	概要	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(換算) A=面積(換算)
					市町村	大字				
	道路	防災・安全 交付金	小計	21箇所			999,000 (262,500)			
	道路	全体	合計	28箇所			1,781,900 (330,900)			
10	河川	防災・安全 交付金	応急対策	森川、松木川	玖珠町、 九重町		7,000 (0)	新規	C= 7,000 C= 7,000 C= 7,000	2基 2基 2基
11	河川	防災・安全 交付金	総合流域防災	金吉川	玖珠町	古後	90,000 (0)	継続	C= 886,700 C= 90,000 C= 202,000	L= 450 L= 46 L= 103
	河川		合計	2箇所			97,000 (0)			
12	砂防	防災・安全 交付金	火山砂防	中野川2号	玖珠町	古後	60,000 (0)	継続	C= 320,000 C= 60,000 C= 128,200	H= 8.0 H= 1.5 H= 3.2
13	"	"	"	横道川3号	九重町	右田	65,000 (8,000)	継続	C= 270,000 C= 65,000 C= 255,300	H= 6.0 H= 1.4 H= 5.7
14	"	"	"	専道川	玖珠町	古後	23,000 (2,000)	継続	C= 285,000 C= 23,000 C= 250,500	H= 9.0 H= 0.7 H= 7.9

※施工箇所が点在するため図面には表示していない

令和元年7月31日現在

ロ. 公共事業施工箇所調書

※注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記入しています。

※注2:工事費は内示額または交付申請予定額であり、執行額とは異なります。

※注3:事務費除きの工事費を記載しています。但し、障害防止対策事業は事業費を記載しています。

図面番号	区分	種別	工種	路線・河川・地区名	位置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規継続の別	概要	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(換算) A=面積(換算)
					市町村	大字				
15	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜	下の園地区	玖珠町	山浦	23,000 (0)	継続	C= 270,000 C= 23,000 C= 50,000	L= 321.0 L= 27.3 L= 59.4
16	"	"	"	井の尻2地区	玖珠町	四日市	46,000 (0)	継続	C= 250,000 C= 46,000 C= 114,900	L= 294.0 L= 54.1 L= 135.1
17	"	"	"	西2地区	九重町	後野上	23,000 (1,000)	継続	C= 200,000 C= 23,000 C= 124,000	L= 400.0 L= 46.0 L= 248.0
18	"	"	緊急改築 (急傾斜)	岩ヶ鼻	玖珠町	帆足	50,000 (0)	継続	C= 140,000 C= 50,000 C= 102,000	L= 242.7 L= 86.7 L= 176.8
※	"	"	火山噴火緊急 減災対策	九重山	九重町	田野	10,000 (0)	継続	C= 1,000,000 C= 10,000 C= 657,080	
※	"	"	砂防事業調査	管内一円	管内一円	管内一円	55,000 (0)	継続		1037箇所 221箇所 221箇所
	砂防		合計	9箇所			355,000 11,000			
	玖珠土木合計			39箇所			2,233,900 341,900			

※施工箇所が点在するため図面には表示していない

令和元年7月31日現在

ハ 単独事業費調書

※注1: 工事費は各事業担当課が別途送付する作業値を記載しており、執行額とは異なります。

※注2: 歳入不足等が生じた場合は変更が生じる可能性があります。

※注3: 事務費除きの工事費を記載しています

事業名	工事費(百万円)	摘 要
交 通 安 全 事 業	35.062	
側 溝 整 備 事 業	5.106	
道 路 防 災 事 業	48.625	
身 近 な 道 改 善 事 業	64.185	
道 路 改 良 事 業	267.438	
橋 梁 整 備 事 業	19.450	
道 路 施 設 補 修 事 業	101.919	
道 路 計	541.785	
緊 急 河 床 掘 削 事 業	40.000	
河 川 海 岸 改 良 事 業	62.000	
河 川 施 設 災 害 防 止 緊 急 対 策 事 業	75.000	
河 川 計	177.000	
砂 防 調 査 費	4.040	
砂 防 改 修 事 業	10.000	
急 傾 斜 地 崩 壊 対 策 事 業	30.000	
砂 防 施 設 再 生 事 業	8.185	
砂 防 施 設 ・ 急 傾 斜 地 災 害 防 止 緊 急 対 策 事 業	94.000	
砂 防 計	146.225	
地 域 の 安 心 基 盤 づ くり サ ポ ー ト 事 業	5.100	
そ の 他 計	5.100	
合 計	870.110	

二、災害復旧事業進捗状況調書

(建設災害)

年災害	決定工事費		平成30年度までの実施額			残 工 事		
	箇所数	金額(千円)	箇所数	金額(千円)	%	箇所数	金額(千円)	%
28	18	271,135	18	229,016	100.0%	0	0	0.0%
29	19	317,967	19	352,920	100.0%	0	0	0.0%
30	16	239,749	16	237,858	100.0%	0	0	0.0%
計	53	828,851	53	819,794	100.0%	0	0	0.0%

(運輸災害)

計		該		当	な		し	
---	--	---	--	---	---	--	---	--

災害合計	53	828,851	53	819,794	100.0%	0	0	0.0%
------	----	---------	----	---------	--------	---	---	------

六、工事検査実績調書

年度別	28	29	30	摘 要
検査件数	127件	95件	103件	中間・出来形・完成の合計件数(工事検査室検査を含む)
請負金額	2,203,525千円	17,552,756千円	2,241,444千円	

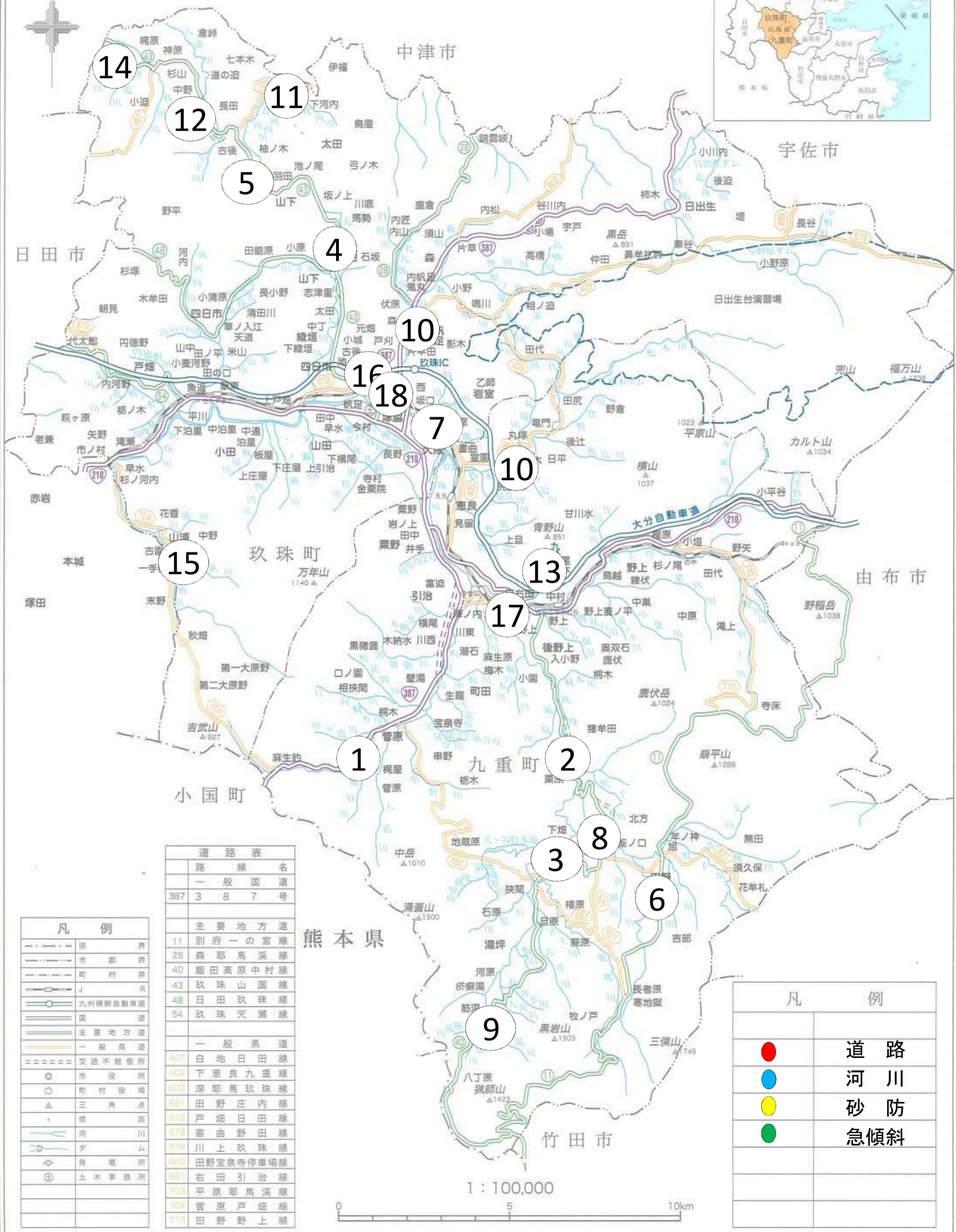
4. 用地、登記事務処理状況

1. 平成31年4月1日現在(昭和38年度以降)

区 分 \ 年 度	S38~H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	合計
取 得 筆 数	10,780	98	98	195	61	217	101	90	50	35	35	11,760
29年度までの処理筆数	10,630	98	98	195	61	217	101	90	38	28		11,556
30年度中の処理筆数	0	0	0	0	0	0	0	0	12	7	33	52
残 筆 数	150	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	152
登 記 率	98.6%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	94.3%	98.7%

令和元年度 事業箇所

大分県玖珠土木事務所管内図



路線名	一般国道	387号	3号	8号	7号
主要地方道	11	別府一の宮線			
28	森耶馬溪線				
40	飯田高原中村線				
43	玖珠山国線				
48	日田玖珠線				
54	玖珠天瀬線				
一般県道	407	日地日田線			
409	下恵良九重線				
603	深耶馬玖珠線				
621	田野庄内線				
672	戸畑日田線				
676	書曲野田線				
679	川上玖珠線				
680	田野宝泉寺停車場線				
681	右田引治線				
702	平原耶馬溪線				
704	菅原戸畑線				
710	田野野上線				

---	県界
---	市界
---	郡界
---	町界
---	村界
J R	九州横断自動車道
==	国道
==	主要地方道
==	一般県道
---	交通不能箇所
◎	市役所
○	町村役場
△	三角点
・	標高
—	河川
—	砂防
—	急傾斜
—	電線
⊙	土木事務所

●	道路
●	河川
●	砂防
●	急傾斜

